

ビジネス日本語 C

釜淵 優子(関西学院大学日本語教育センター)

1. 本科目の目的と到達目標

本科目は、日本での就職活動時に必要な、履歴書やエントリーシートなどの書類の書き方を習得することを目的とし、課題やグループワークなどによる自己分析作業を行うことで、自己 PR 文、志望動機文などを完成させることを到達目標とした。

2. 授業概要

全 13 回の授業の内容は表1の通りである。授業は毎回、①事前課題、②課題を元に行うグループディスカッション、③その内容を更にブラッシュアップしてまとめる事後課題、という流れで行った。授業には受講生 17 名に対し、日本人学生アシスタント 5 名が参加した。

表1 「ビジネス日本語 C」授業スケジュール

1	オリエンテーション	8	自己 PR 作成 (400 字版)
2	履歴書の書き方	9	企業分析 2 (ポジショニングマップ・クロス SWOT)
3	エントリーシート(企業別サンプル読解)	10	キャリアプラン・ビジョン作成
4	自己分析 1(ライフラインチャート)	11	志望動機作成
5	自己分析 2(大学時代力を入れた事)	12	自己 PR 最終プレゼンテーション(前半)
6	自己分析 3(強み・弱み)	13	自己 PR 最終プレゼンテーション(後半)
7	企業分析 1(企業 Web サイト研究)		

3. 成果と今後の課題

2013 年度新たに開講された本科目だが、一番の成果は、①自らについて日本語で振り返り分析する、②内容は分かりやすく短くまとめる(400 字など)、③内容を他者を引き付けるレベルにまで高める、といった就職活動を行うために必ず必要となる事柄について、受講生自らが仲間と共に試行錯誤する時間を、就職活動開始前に持てたことにあると考える。就職活動のゴールは当然各自異なる訳だが、まずは受講生全員が無事スタートを切れたと言っていだろう。今後の課題としては、自己 PR などの内容面と、それを適切かつ魅力的に表現する日本語面の2つを、同時によりきめ細かくフォローしていくことが大切になると考える。また、課題に関するディスカッションだけでなく、他者との価値観の交流から得る気づきをより明確化できるようなクラス活動の模索も必要だと感じている。